

表

### 中学生の主張大会

- 最優秀賞.....
- 奥山朋佳 (増戸中学校 1 年) 「私の祖父母」
- 優秀賞.....
- 立石糸 (五日市中学校 3 年) 「違っていて当たり前なのに」
  - 田代みなみ (東中学校 1 年) 「STOP! 幼児虐待」
  - 中井優花 (御堂中学校 1 年) 「言葉のもつ力」
- 優良賞.....
- 大熊由丹 (秋多中学校 2 年) 「命」
  - 森屋心那 (西中学校 3 年) 「児童労働と学校」
  - 鈴木惟月 (御堂中学校 1 年) 「男性も子育てで活躍できる社会へ」
  - 長坂聡士 (東海大学菅生高等学校中等部 1 年) 「昆虫カタストロフィ」
  - 清水結衣 (秋多中学校 2 年) 「動物保護のボランティア」
  - 井草千尋 (東中学校 3 年) 「プラスチックごみ問題」
  - 山下勇来 (西中学校 3 年) 「大切な命を守るために」
  - 増澤咲希 (増戸中学校 1 年) 「全ての人に教育を」
  - 村田彩里 (東海大学菅生高等学校中等部 2 年) 「マイクロプラスチックと海洋汚染」
  - 秋山実 (五日市中学校 3 年) 「声にならない思い」
- 観客賞.....
- 奥山朋佳 (増戸中学校 1 年) 「私の祖父母」

### 小学生の人権メッセージ発表

- 中村陽向 (屋城小学校 6 年) 「あたりまえは幸せ」
- 小林翠葉 (草花小学校 6 年) 「目の不自由な人と盲導犬」
- 山本奈々 (前田小学校 6 年) 「人権を大切に生きていける社会へ」
- 大野心之輔 (五日市小学校 6 年) 「誰にもあるチャンス」
- 前田奏音 (多西小学校 6 年) 「武器をなくすことが平和への第一歩」



## 令和元年度あきる野市教育の日

### 第24回 未来を築く青少年健全育成あきる野市大会

令和元年12月7日(土)に「第24回未来を築く青少年健全育成あきる野市大会」を秋川キララホールで開催しました。

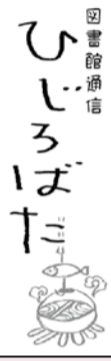
中学生の主張大会では、市内に在住・在学する中学生の応募者1476人の中から選ばれた生徒が、日常生活を通じて考えていることや願い、希望などを発表しました。

小学生の人権メッセージ発表では、市内10小学校のうち5校の代表者が人権について考えていることを発表しました。

また、市内7中学校の行事や活動などの紹介資料を各校で作成し、ポスター展示も行いました。

発表者と発表作品は、表のとおりです。(敬称略)

※各賞ごとの発表順



### 図書館で活躍するボランティア

#### 本の修理ボランティア

今回は、中央図書館で活動する本の修理ボランティアを紹介いたします。

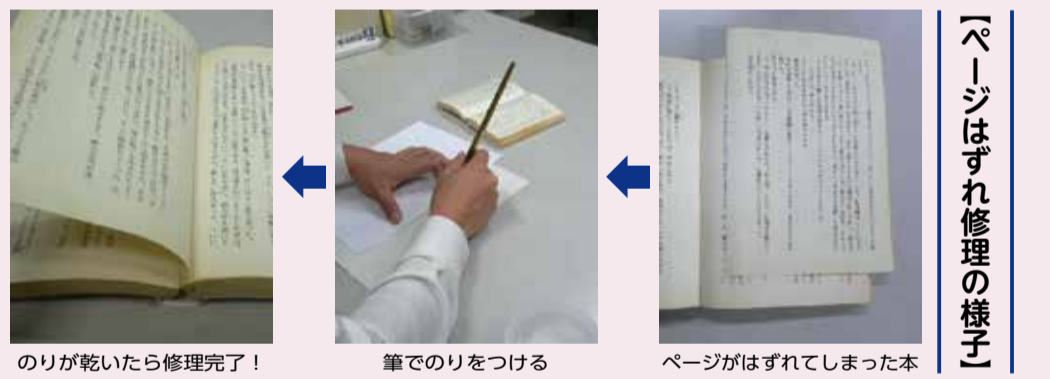
本の修理ボランティアは、はずれたページや破れてしまった本を修理する作業を行っています。図書館の本は、何回も貸出し、また返却されるため、少しずつ本が傷んできてしまい、毎日10冊程度、修理が必要な状態で返却されます。

ページはずれや破れなどは、修理をすれば、まだ利用できます。修理ボランティアの手で命を吹き返した本は、再び本棚に並びます。セロファンテープは

変色したりはがれてしまうので、修理に使うてはいけないことなど、本の修理に必要な知識や技術について事前に養成講座で学んでいただき、実際に修理作業を体験していただきます。

5年間ボランティアをしている方に話を聞いてみると、「本の壊れ方には定番がないので、どのように修理すれば良いか悩むこともあるけれど、修理方法を考えながらチャレンジすることにやりがいを感じる」と、笑顔で語ってくれました。

図書館では、このような本の修理をはじめ、書架整理ボランティアにより(養成講座あり)、美しい棚が保たれています。どちらも、ご自身の都合で活動可能です。年1回の各養成講座を今月開催。この機会をお見逃しなく!



ページははずれてしまった本 ← 筆でのりをつける ← のりが乾いたら修理完了!



### メールボロウ市との教育交流事業報告会

令和元年12月14日に、秋川ふれあいセンターで国際姉妹都市メールボロウ市との教育交流事業(友好訪問団受入事業及び中学生海外派遣事業)の報告会を実施しました。

市民団体による会場の飾りつけや司会進行などの協力により、事業に参加した中学生たちは、和やかな雰囲気の中で報告会に臨み、交流を通じて学んだことや感じたことなどを発表しました。最後には、来日生徒か

らのサプライズメッセージが上映され、中学生たちの素直な思いと新しい絆に、会場からは感動と拍手につつまれました。

事業に参加した中学生の感想・体験談(一部を抜粋)

朝起きてから寝るまで、ほとんど英語に囲まれた環境で過ごした7日間。それは、私にとって新たな発見や世界の広さに気がつくことのできた夢への第一歩でした。時にはつらく、カルチャーショックで泣いてしまっただりもありましたが、その経験も自分の糧になったと思います。(派遣団員生徒)



アートスタジオ五日市運営委員会の選定により、令和元年度招へい者の作品10点が市に寄贈されました。これらの作品は、今後、市内で開催する展示会で展示される予定です。

### 令和元年度アーティスト・イン・レジデンス事業の寄贈作品が決定しました!



●エミリアさんの作品「友だち THE FRIEND」"PRATEL"

●大杉祥子さんの作品「花笠の娘たち」

●鈴木理恵さんの作品「やもり(引き出し) (SIDE OF THE FLOW OF TIME)」

展示に関する問い合わせは、市役所2階の生涯学習係にて受け付けています。